

質 疑 回 答 書

平成30年7月5日

契約番号 2018000690
件 名 平成30年度 社会資本整備総合交付金事業
市道依那古友生線外1線道路改良工事

質 疑	回 答
1. 仕様書において、植生工の植生マット(MF-45R-20wn)には、アンカー(φ9×200L)と止め釘(φ5×150L)を使用しなければなりません、計上されていないと思います。契約後の変更と考えてよろしいでしょうか。	1. アンカーと止め釘は単価に含まれております。
2. 仕様書において、植生工の植生マット(MF-45R-20wn)の重ね代等のロス率が計上されておきませんが、契約後の変更と考えてよろしいでしょうか。	2. ロス率を考慮した材料費になっております。
3. 排水構造物の小段集水柵1型、2型及び集水柵2型の縞鋼板ですが、図面ではアンカー止めとなっております。仕様書では布設のみとなっておりますが、変更の対象と考えてよろしいでしょうか。	3. 変更の対象と考えます。
4. 残土処分の件ですが、市場では処分が有償となっております。伊賀市での流用先(処分先)について提示願います。また有償での処分しか施工できない場合の考えも提示願います。	4. 残土処分については、流用も含めて現在、市の方で協議しています。受注後、協議が整った時点で指定処分に変更する予定です。また、残土処分に要する受入れ費用は計上しておりません。

※この回答に対する質問は受付できません。